

## 第25回全国川サミットin喜多方 共同宣言

阿賀川は、福島県・栃木県境の荒海山を源としています。猪苗代湖から流下する日橋川などの支川を合わせながら、会津盆地を流れ、尾瀬沼を源に流下する只見川と合流し、新潟県に入ると阿賀野川と名前を変え、日本海に注いでいます。

「第25回全国川サミットin喜多方」、上流の栂峰溪流から市街地を流れる田付川、そして、下流の阿賀川へと、肥沃な土地と豊富な水、舟運により栄えたここ喜多方を会場に「上流は下流を想い、下流は上流を敬う ～私たちの生活を支える大切な川～」をテーマに開催しました。

歴史や流域文化を育み、そして様々な産業を支えた川の恩恵を再認識するとともに、これからも川と共生した地域づくりに取り組んでいくことを誓い、ここに宣言します。

- わたしたちは、先人が築いた川の歴史や文化を大切にして、次の世代へ引き継ぎます。
- わたしたちは、水害から生命・身体及び財産を守るため、災害に強い川づくりに取り組みます。
- わたしたちは、未来を担う子供たちに、川とふれあう活動を通して、川を愛する心を育みます。
- わたしたちは、たくさんの生き物や清流を守るため、豊かな自然環境の保全に努めます。
- わたしたちは、川と共存する自治体同士の交流を深め、川に関わる人々の友好の輪を広げます。

平成28年11月5日

第25回全国川サミットin喜多方参加者一同